

<全体分析>

試験時間 80 分

解答形式

長文総合問題3題, 2つの設問からなる自由英作文1題

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

長文総合問題3題と自由英作文1題, 長文総合問題は大問のⅠとⅡが論説文で, 大問Ⅲが小説文という出題形式は例年通りである。総ワード数は1,600語前後の出題が続いていたが, 直近では増加の傾向にあり, 昨年は2,000語近くに達していたが, 今年度は1,840語とやや減少した。

出題の特徴や昨年との変更点

昨年と比べると大きな変化はない。

その他トピックス

特になし

<大問分析>

番号	区分	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
I	読解総合 (647words)	「極端な政治的意見があふれる要因」	問1は「具体的に説明しなさい」という指示文の「具体的」という言葉にこだわって, どこまで踏み込んで書くべきなのか迷ってしまった受験生もいるかもしれない。 問4の as opposed to ...は訳出に手を焼くだろう。全体的には標準レベルの問題。 出典 Amit Goldenberg: <i>Extreme Views Are More Attractive Than Moderate Ones</i> (April 19th, 2023)	標準
II	読解総合 (621words)	「楽器演奏が認知能力に与える影響」	問4は「The+比較級 SV ..., the+比較級 SV ...」の構文だが受験生にとっては構文が把握しにくく, 訳出も工夫が必要である。全体的には大問I同様, 標準レベルの問題。 出典 <i>Playing an instrument is linked to better cognition</i> (The Economist; Sep 14th 2022)	標準
III	読解総合 (572words)	「パリ行きについての娘と母の会話」	問1の as ... as と一緒になった not nearly は受験生にとって馴染みのない表現だったと思われる。未知の構文であっても文脈から推測するような柔軟性を持って欲しい。 出典 Lauren Weisberger: <i>The Devil Wears Prada</i> (改)	やや難
IV	英作文	「Food Loss と Food Waste について」	標準的なレベルの自由英作文。(2)では Write a paragraph ... と明確に述べられているが, 形式的にも内容的にもまとまりのあるパラグラフを書く必要がある。	標準

注：区分は「英文解釈」「読解総合」「英作文」「文法・語法」「聞き取り」「その他」

難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

問題形式は例年通りで、600語前後の英語長文が3題、そして2問構成の自由英作文が1題という形式の出題。下線部和訳、内容説明、空所補充、自由英作文など出題形式はきわめて多彩であり、こうした形式に対処する能力を養うためには、一步一步地道な学習を続ける以外に近道はない。文法や構文を習得する、単語や熟語を覚える、問題演習を繰り返す、復習を欠かさないなど、「オーソドックスな学習」を継続することが神大合格につながるはずである。

長文総合問題では、パラグラフのメッセージを大きくつかみながら、長文をスピーディーに読み解いていく能力と、一文一文丁寧に構文をたどりながら精読していく能力とが共に必要である。単語や文法・構文をこつこつと学んでいく地道な努力と、長文総合問題を限られた時間内で解いていく実践的な練習とを併行して進めていこう。下線部和訳や内容説明などの記述力を要求される設問の比重が大きく、ここでの出来が合否に大きく影響するはずである。日頃の学習においても「頭の中で解答する」だけではなく、きちんとノートに書くことを心がけよう。下線部和訳は、かつてのような複雑な構文や難解な単語を含む英文の訳出ではなく、前後の文脈と論理の流れを踏まえた上での訳出が必要な英文の訳出へと傾向は変わりつつあることにも留意しておきたい。

大問Ⅰと大問Ⅱはともに、出版されてから1年前後の記事である。神戸大学の出題はここ数年、現代英語化の傾向が著しい。普段の学習においても古典的な素材ばかりではなく、新しい素材に積極的に取り組んで欲しい。

英作文は自由英作文の出題が続いている。自由英作文はどのような内容を書くかを考えすぎると、いたずらに時間を取られてしまう恐れがある。神戸大学が求めているのは「シンプルな英語でオーソドックスな議論を英語らしい展開で書くこと」だと思われる。普通の発想の平凡な内容で構わない。文と文のつながり、パラグラフのまとまりを意識して英文を組み立てていこう。設問の意図を読み違えてしまうと、まったく得点が発生しないという事態になりかねないので慎重に設問を読み、見当違いの解答にならないよう注意して欲しい。配点は全体の125点のうち25点で相対的にはそれほど高くはない。ここでいたずらに時間を浪費してはならない。時間配分を考慮して戦略的な解答作成を常日頃から心がけたい。